

◇5月の代祷・信施奉献先

▽教区こどもたちへの活動のため▽神学校のため(3日)▽アジア・エキュメニカル週間(24~30日)▽カルト問題キリスト教連絡会の働きのため▽教区中高生世代活動のため

◇「主教司式の聖餐式」主教座聖堂のホームページアドレス

<https://catty-news.blogspot.com/p/euvideo.html>

◇「自宅で行う主日礼拝」主教座聖堂のホームページアドレス

<https://catty-news.blogspot.com/p/mikotoba.html>

【新型コロナウイルス感染症患者のため・医療看護に携わっている方々のため】

世の救い主よ、主は十字架

の苦しみによってわたしたち

を贖われました。どうか、わたしたち、ことにこの度の新型コロナウイルス感染症の苦しみに、不安の内にある人々を救い、癒しのみ手を差し伸べてください。また、医療と看護に携わる人びとの働きを助け導き、み力をもってその人びとを守り、励ましてください。主イエス・キリストによってお願いいたします

アーメン

【新型コロナウイルス感染症によって亡くなられた方々のため】

永遠にいます全能の神よ、新型コロナウイルス感染症によつて尊い命を失った方々の魂をすべての重荷から解放し、主の聖徒とともに永遠のみ国で安らかに憩わせてください。また、悲しみの中にある方々に主の慰めが与えられますように、命の贖い主である

られる主イエス・キリストによつてお願いいたします

主よ、世を去つた人びとの魂が、主の憐れみによつて安らかに憩うことができまますように

アーメン

【主教教書】 11

緊急事態宣言延長の中で 2020年5月21日昇天日 東京教区主教

フランシスコ・ザビエル

高橋 宏幸

教会の暦は、主イエスのご昇天日から聖霊降臨へと向かっています。大型連休明けには「緊急事態宣言」が解除されることを誰もが期待していましたが、更なる延長を余儀なくされ、専門家からは今後への不安の声等も出ております。 一日でも早く通常の生活に戻りたいとの願いは全ての人の願いです。「そろそろ大丈夫

夫だろう」「具体的な数字での目途が欲しい」との声もあります。しかしながら、依然として地球全体が「いのちの危機」に直面していることは否定できません。

これまでの繰り返しになりますが、この深刻な状況の中、「神様からの賜物である尊いのちを守る(守り合う)ため」に最善を尽くすこと、祈りによる連帯と神様への信頼に思いを深め続けたいと切に願います。殊に東京都の状況を見ます時、今後も引き続き礼拝(公祷) 休止を余儀なくされて

今週・来週の予定

5月24日~6月6日

24 (日) 復活節第7主日(昇天後主日)

30 (土) ペンテコステヴィジル(非公開)

31 (日) 聖霊降臨日

います。同時に礼拝再開の具体的日付が出せず忸怩たる思いでおりますが、収束の時に向けて教会は今後も様々な方法を用いてキリストにある繋がりを確かめ合い、守り続けています。

教区としましては、礼拝（公祷）再開が可能な時期が決定しましたら、速かにその日時と礼拝の方法を各教会・礼拝堂にお知らせする予定でございます。そのためにも、それに先立ち、今後 Zoom 等を用いた「聖職会」を複数回開催し、礼拝（公祷）再開へ向けての話し合いの時を持ち始めることに致します。この聖職会での協議を基に、段階的礼拝（公祷）再開への備えをし始めてまいります。

イエス様の昇天は私たちを置き去りにして遙か空の彼方へ遠退かれたのではなく、更

に大きく、広く神様の命に包み込んでくださることを伝えていきます。そのことを心に深く留めながら心と言葉を合わせて、今後も毎主日正午には主イエス・キリストが授けてくださった「主の祈り」をそれぞれが居られる場所で、共通の信仰的業として捧げることを継続していきたくお祈り申し上げます。私自身も祈ります。皆さまも一緒に祈ります。りください。また、他の方々にも祈りに加わってください。よう、お知らせとお勧めをお願い申し上げます。この時期「Why」よりも「For What」の発想こそ大切であることを教えられ、誰かのために、何かのためにできること、しなければならぬことを祈りの内に聴き続けたく思います。

幼稚園、保育園等のお働きと、そこで献身していらっしゃる方がた、関係者のためにもお祈りを捧げます。私たちは各々の生活の場でありながらも祈りを通しての繋がりが、強さ、そしてその大切さ、キリストの体という共同体の信仰の素晴らしさを深く心に刻んでお祈り致します。

また、社会との接点の中で
の尊いお働き、殊に社会福祉
施設、医療施設、高齢者施設、